

雑貨カフェが開店

新湊・海王丸パーク

にぎわい創出目指す

雑貨店とカフェを備えた「貴婦人館」が10日、射水市の海王丸パークにオープンする。そろばん塾の木谷綜合学園（同市西新湊）副学園長の木谷泰子さん（71）がオーナー、弟の渋谷豊さん（65）が店長を務める。「海の貴婦人」と呼ばれる帆船海王丸を一望できる2階力フェからの眺めや「恋人の聖地」の公認グッズが魅力で、二人は「年間100万人の人数がある海王丸パークの新たな見どころにしたい」と意気込む。

新湊地域のにぎわい創出に向け、木谷さんが6月から準備を進めてきた。

渋谷さんは持ち前の器用さを生かし、1階の雑貨店をにぎやかな雰囲気、2階の力フェは船をイメージした内装

に仕上げた。

雑貨店には、海王丸パークが「恋人の聖地」に指定されていることから、キーホルダーや「恋人証明書」などの聖地公認グッズをそろえた。海王丸にちなみ「舶来物」とし

て有名ブランドの品も用意。ほかにも、かまぼこなど地場産の土産品も並べる。

カフェは、コーヒー（380円）や白玉ソフトあんみつ（680円）のほか、白えび

かきあげうどん・そば（580円）や海鮮サラダうどん（800円）などを用意。観光客はもちろん、地元の人にも愛されるメニューをそろえた。船室をイメージした個室席「貴賓室」も設けた。

港町らしく明るいスタッフの接客を心掛ける。二人は思い出の品を買って求め、良い景色を見ながらゆっくりとできる店にしたいと話している。雑貨店は午前11時〜夕方、カフェは午前11時〜午後9時まで。



完成した「貴婦人館」の前で笑顔の（右から）木谷泰子さん
と渋谷豊さん、スタッフら＝海王丸パーク